



お母様の部屋はキッチンに隣接。庭も見える明るい空間で、サニタリースペースにも近い



キッチンからの自由な動線も魅力。冬の暖房は薪ストーブで。取材の日もご主人が再来年の新づくりを行っていた

Family Voice

最初は畑仕事の休憩所があれば便利だな、と思っていたのが改修で快適な棲家へ。使い勝手もよく、私たちのライフスタイルにも合っています。ここにいると夫婦ともに、やる事がたくさんあって楽しいですよ。

施工会社メッセージ



建築工房 自然木(じねんもく) 取締役 村田 義弘さん

古民家改修でも、暖かくてエネルギー消費を抑えた家が出来ることができて嬉しいです。定年後のご夫婦と車椅子生活のお母様の住宅ですから、動線のバリアフリーとヒートショックに対応した温熱環境のバリアフリー(スマートウェルネス)がテーマでした。

施工会社 Data

建築工房 自然木(じねんもく)

- 所在地/鹿児島市永吉2丁目29-3
Tel:099-812-5701
- 営業時間/9:00~20:00
- 定休日/なし
- 駐車場/あり
- 建築業許可番号/鹿児島県知事許可(般-25)第14664号
- 取扱業務/注文住宅、古民家再生、リフォーム、店舗、マンション、ウッドデッキ等ガーデンリフォーム、植栽工事
- 取扱工法/木造軸組在来工法、コンクリート木造軸組混構造、RC造、鉄骨造

本実例をもっと知りたい方・施工会社へのお問い合わせ先

TEL 099-812-5701

http://jinenmoku.life.coocan.jp/index.html
E-mail jinenmoku@nifty.com

※「かごしまづくりの本を見た!」とお問い合わせください。



屋根なりの勾配天井に堂々とした梁が映える。現代でこれだけ上質な木材を揃えるのは難しいとか。新しい木材との調和も見事



緑側の動線は車椅子の移動にも便利。窓にはヒカラムサエミズクリーンを備え、断熱性を高めている



リビングダイニングから和室、さらに向こうのウッドデッキ、庭まで伸びやかな空間のつながり。風通しのよさは言わずもがな



洗面・脱衣室と連続するトイレ。車いす利用のお母様が夜中も一人で利用できる。断熱性能を上げたことで、ヒートショックも防ぐ



築150年の家の構造を生かしている。床が段差を減らし、段差を活用して収納を設置。玄関ホールの納戸はウッドデッキにつながる

お母様も一緒に生活することになり、夫婦の定年後のライフスタイルとお母様との同居を盛り込んだプランを模索。バリアフリーを意識したシンプルで使い勝手のいい動線や車いす対応の機能をふんだんに。廊下を省いて、LDKをゆつたりと確保。

水回りとの温度差を小さくして、ヒートショック予防も考慮している。内装は、アカマツやタブの骨太の古材を現し、新たに加えた構造部材にも柿渋ベンガラを調色した古色塗装を施して、古民家の落ち着いた雰囲気と、モダンな住宅設備との対比が美しい。和室北側は川に面し、ウッドデッキを設けた庭から、涼しい風が吹き込むタタミでの昼寝は気持ち良さそう。夜間も閉めたまま通風できるガラ

リ雨戸で空調機をほとんど使わない生活が実現している。週末は息子さんたちが庭や畑の整備を手伝いに訪れる。ご近所の方々から、畑の作り方を教わりながら、馬屋を改修した離れの土間では、地域の人たちと編み物教室をしたり、味噌づくりをしたり。お母様も参加する、様々なコミュニケーションを生む拠点になりつつある。



右が母屋、左が離れ。母屋は駐車場からウッドデッキへスロープを設け、そのまま室内へ車椅子で移動できるようになっている

古民家リノベーションの住まいがライフスタイルをさらに輝かす

建築工房 自然木(じねんもく)

☎099-812-5701

じねんもく

検索

ゼロエネ性能を持つ築150年の古民家リノベーション。東シナ海に流れ込む永吉川河口に面したY邸。「定年後、釣りや畑仕事を楽しましむ拠点に」とYさん夫妻が購入した土地に建っていた、築150年の古民家をリノベーションしたもの。当時は荒れた状態で、取り壊しも考えたそうだが「残されていた梁が見事で、壊すのもつたない気がして。自然木が以前、蒲生の武家屋敷を改修していたのを知り、相談したんです」。結果、骨太の古材骨組みを再利用しながら、「住宅のゼロエネルギー化推進事業」を利用した改修になった。古民家のパッシブデザイン手法を使ったリノベーション。計画途中から、車いす生活の

こんな家が欲しかった 私たちが希望した3つのこと

- ①なるべく空調機を使わない
築150年の古民家改修ですが、太陽光や風を活用して断熱性能を高めたパッシブデザインでゼロエネ住宅を実現しました。
- ②スマートウェルネス住宅
生きがいを感じながら、安心・安全で元気に暮らしたい。温熱的なバリアフリー、そんな思いをカタチにした家です。加齢や車椅子への配慮も十二分に行いました。
- ③交流の輪が広がる場所
離れは、地域の人たちと編み物教室をしたり、味噌づくりをしたり。様々なコミュニケーションを生む拠点としても大切なスペースになっています。

Report

no.10

新築実例

日置市

Y邸
(夫婦+お母様)

- 木造軸組在来工法(古民家リノベーション)
- 建物本体価格
[~1500万・1500~2000万・2000~2500万
2500万~]要問い合わせ

- DATA
土地面積 / 約1322㎡(約400坪)(住宅部)
延床面積 / 111.49㎡(33.72坪)
1階面積 / 98.27㎡(29.72坪)
2階面積 / 13.22㎡(4.00坪)
用途地域 / 設定なし

- SCHEDULE
設計期間 / 約12か月
建築期間 / 約12か月